

校長室だより

NO.20 平成30年2月28日

松原市立松原東小学校長 吉岡 英治

二十四節季 「啓蟄（けいちつ）」

3/6 頃二月節 太陽視黄経 345 度

陽気地中にごぎ、ちぢまる虫、穴をひらき出れば也（暦便覧）

啓蟄は冬眠をしていた虫が穴から出てくる頃という意味。実際に虫が活動を始めるのはもう少し先。柳の若芽が芽吹き、露のとうの花が咲く頃である。

ここ数日春本番を思わせる温かさで、校庭の梅も満開となりました。

3学期は学年のまとめに、各学年いろいろな学習に取り組んでいます。



校庭の白梅・紅梅



5年生は、お米づくりでお世話になった方々に来ていただき、家庭科の授業で作ったお米を使いおこわを炊き、デザートも作りました。給食と一緒にいただきました。食べ物への感謝をこの活動を通してさらに学びました。

2年生は、2月6日（火）松原郵便局に見学に行きました。郵便の仕組みをDVDで見せていただき学習しました。また、はがきを郵便番号ごとに分ける機械を実際に動かしてもらいました。

郵便局のお仕事を学び、自分たちで役割を分担して、東小郵便局として活動しています。配達範囲は、各クラス、職員室、管理ボックス、給食配膳室など東小全体となっています。



いろいろな体験を通して、今までの学習を深めてくれています。また、多くの人とふれあうことでも、自分が気づいていないことも気づくきっかけになります。いろいろな体験から意欲・感心をもって学ぶ姿勢を作りたいと考えています。

ご家庭でも、いろいろなことにチャレンジさせてみて、考える経験を増やしてください。今後も、ご協力をお願いします。

先週まで行いました授業参観への参加ありがとうございます。PTA委員選出にも、ご理解・ご協力いただき、感謝しております。